

(本 社) 甲府市増坪町74	TEL055-241-3151 FAX055-241-8530
(営業所) 上野原市新田661	TEL0554-62-3321 FAX0554-62-3322

若葉の候、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます、いつも弊社を御利用いただき誠に有難うございます。新型コロナウイルスにつきましては変異株の感染拡大など今なおお断を許さない状況となっております。皆様におかれましては感染予防対策の徹底をよろしくお願いいたします。今回は一年の延期を経て開催が予定される東京オリンピックにちなんで技能五輪大会について紹介いたします。
 (加工部 小林)

＜編集者＞
 塚原 佳由
 望月 博隆
 小林 龍也
 村松 貴
 赤木 健三
 山田 幸平

鋼種 Q & A ～技能五輪大会について～


国内大会

技能五輪全国大会は国内の青年技能者（原則23歳以下）を対象に、技能競技を通じ、青年技能者に努力目標を与えるとともに、技能に身近に触れる機会を提供するなど、広く国民一般に対して技能の重要性及び必要性をアピールし、国内の技能者のレベルを向上させることを目的として実施する大会で、昭和38年（1963年）から毎年開催されています。幅広い職種を対象とする唯一の全国レベルの技能競技大会です。技能五輪は2年に一度国際大会もあり、こちらは1950年にスペインの職業青年団が提唱して隣国ポルトガルとの間で選手が技能を競ったことにその源を発し、その後は参加国および出場選手の増加により若い技能労働者の祭典と呼ばれるにふさわしい行事に発展してきました。日本は1962年の第11回スペイン・ヒホン大会から参加しており、毎回優秀な成績を収めています。日本では1970年（東京）、1985年（大阪）2007年（静岡）で開催されています。なお国際大会の前年に開催される全国大会は国際大会において競技の実施が見込まれる関連職種にかかわる選手の選考を兼ねています。

- 競技職種：42職種**
- 機械系（9職種）：**
 機械組立て、プラスチック成型、精密機器組立て、機械製図、旋盤、フライス盤、試作モデル製作、自動車工、時計修理
 - 金属系（5職種）：**
 構造物鉄工、電気溶接、自動車板金、曲げ板金、車体塗装
 - 建設・建築系（10職種）：**
 タイル張り、配管、石工、左官、家具、建具、建築大工、造園、冷凍空調技術、とび
 - 電子技術系（5職種）：**
 メカトロニクス、電子機器組立て、電気、工場電気設備、移動式ロボット
 - 情報通信系（3職種）：**
 ITネットワークシステム管理、情報ネットワーク施工、ウェブデザイン
 - サービス・ファッション系（10職種）**
 貴金属装身具、フラワー装飾、美容、理容、洋裁、洋菓子製造、西洋料理、和裁、日本料理、レストランサービス

技能五輪国際大会における日本のメダル獲得数
 (第11回～第45回)

金メダル	→	223個
銀メダル	→	130個
銅メダル	→	118個



★社長のフンポイント★あつという間にゴールデンウィークになって、今年も5ヶ月経過となってしまいました。時が過ぎると言うこと、年々速く感じます。さて、製造業の流れが大きく変化しているのは、皆さん肌で感じていると思います。特に半導体関連を中心に、自動車関連も同様に動いているのは間違いないようです。今年新たに新車種販売を各メーカー狙っているようで、自動車雑誌などかなり多くのスクープ記事が出ております。新たな車種には必ず安全装置(半導体+センサー)が標準装備付きで、特に来年度はカーボンニュートラルを意識した車種が多く出てくると記載されています。燃費向上は当たり前+環境配慮(二酸化炭素減)です。内燃機関の使用頻度を低くし、電気駆動を多くするという仕組みですね。大型車両は特に二酸化炭素排出量が多く指摘されているので、バス・トラックは、2030年度までに電気バス・電気トラックの導入計画を明確にしていますね。いすゞ自動車と日野自動車が完全にスクラム組んでトヨタ自動車傘下で技術共有の話題も上がっていました。あと10年で産業構造が大きく変化し、生活の仕組みも流れも変わっていきます。私事ですが、今年から山梨大学の燃料電池関連の学びを4月より行っております。その情報など皆様にお伝えできればと思っております。時代に流れにどうやって乗っていくのか、試行錯誤、日々勉強で、新たな一歩ですね。

★国中エリア 塚原★新型コロナウイルス感染拡大を受け、東京、大阪、京都、兵庫の4都府県に対する3度目の緊急事態宣言発令が決まりました。飲食業界では苦しい状況がまだまだ続きますが、経済を止めない方向での舵取りを政府には期待したいところです。4月の国中状況ですが、3月から半導体関係の動きが好調となっており、稼働が追い付かない企業も出てきています。車、トラック関係では、部品流通の不足などの関係で調整をしていましたが、少しずつ稼働も上がって来ています。切削メーカーでは設備関係の受注も増えてきたようです。国際情勢が目まぐるしく変わっていく昨今ですが、輸出入に關しての状況も大きく変わっていくと考えられます。世界の動きに注目していきたいと思ひます。

★郡内エリア 望月★桜も散り新緑の季節となりました。新年度になり新たな気持ちで迎えて参ります。4月の郡内の状況ですが、工作機械関係では中国からの受注がまだ好調をキープしております。半導体関係では、機械製造装置の受注に大きなひらきがあり、出ている部品によって仕量に格差が生じております。6月まで今の状況が続くそうです。自動車関係では、メーカーの力関係が出ており、減産の所もあれば増産の所もあります。それによって仕事量が変わっております。中国がらみ(中国国内に自社がある会社)の仕事で好調な所もありますが、国内の仕事は相変わらず無いのが現状です。昨年と比べて仕事量は出て来ていますが、微増が正しいと思ひます。引き続き情報を仕入れて今後の動向に注意していきたいと思ひます。

★上野原エリア 山田★4月から新たな生活が始まった方も多いと思ひます。動向ですが、半導体関係で動きが出てくるとの話が多くなってきています。実際に注文が出てきたと言われているお客様が出て来ています。7月までは続くとの話も出ています。今後の動きに注目していきたいと思ひます。トラック関係は予算の関係上5月には予算が決まるため仕事が出てくるだろうと聞いております。その他の業種では、差が大きく忙しく稼働されているお客様もありますが、安定していない所も多く、全体的には厳しい状況に変わりはない様に感じております。近県3県でも状況は同じ様ですが、コロナウイルスの影響でどうなるのか、と不安視されているお客様が多い状況です。今後の動きに注視していきたいと思ひます。